

# とびだそう 未来へ

目次

巻頭言

## 道德教科書を 「学び」の中心に！ ②

貝塚 茂樹

教科書特集

## 平成31年度版 中学道德教科書のご紹介 ④

連載／「考え、議論する」道德科の授業づくりのヒント

## 自作教材「優太郎の選択～鈴木誠也～」を 「教材・展開・活動」から論ずる ⑫

桃崎 剛寿

連載／いじめをなくす道德授業

## 本当に楽しい学級をつくるために ⑭

千葉 孝司



# 道徳教科書を 「学び」の中心に！

かいづか しげ き  
**貝塚 茂樹**  
武蔵野大学教授



中学校では、平成31年度から「特別の教科 道徳」（以下、道徳科と略）の授業がスタートします。新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められますが、道徳科における「主体的・対話的で深い学び」を表現したものが「考え、議論する道徳」であるといえます。道徳科では、「指導法と評価の一体化」を踏まえ、道徳教育としての新しい「学び」が求められることとなります。

従来の「道徳の時間」と道徳科との大きな違いのひとつは、検定教科書が使用されることです。検定教科書とは、「教育課程の構成に応じて組織排列された教科の主たる教材として、教授の用に供せられる児童又は生徒用図書であつて、文部科学大臣の検定を経たもの又は文部科学省が著作の名義を有するもの」（「教科書の発行に関する臨時措置法」と定義されます。

「学校教育法」第34条第1項は、小学校での検定教科書または文部科学省著作教科書の使用を義務付けており（教科書の使用義務）、この規定は中学校等にも準用されています。また、義務教育では、検定教科書が無償で児童生徒に配布されています。

教科書が児童生徒の手に届くまでには、①教科書発行者による編集・作成、②文部科学省による検定、③各地域での採択、④発行（製造・供給）及び使用、の各段階を経ることとなります。この教科書検定制

度は、教科書の著作・編集を民間に委ねることにより、発行者の「創意工夫」に期待するとともに、検定を行うことで「適切な」教科書を確保することをねらいとしています。教育基本法や学習指導要領に基づいた内容の一定の水準を確保した検定教科書が、民間の教科書発行者の創意工夫と「切磋琢磨」の中で作成され、安定的・継続的に児童生徒に提供されるわけです。

一方で、「学校教育法」第34条第2項は、「教科用図書以外の図書その他の教材で、有益適切なものは、これを使用することができる。」と規定しています。いうまでもなく、この規定は道徳科においても適用されます。道徳教育の特性や、地域や学校の実態を踏まえ、教育委員会・学校や民間等の作成する多様で魅力的な補助教材をあわせて活用することで、道徳科の「学び」がより多様なものとなることが期待されます。

しかし、教科書が文部科学省の検定に合格した「教科の主たる教材」であることの意味は軽視されるべきではないでしょう。補助教材はあくまで教科書の学びを「補助」するものであり、教科書の教材を「安易」に入れ替えてよいわけではないといえます。

教科書が使用されることで、授業が規定され窮屈になるという心配の声も聞かれますが、道徳教科書は、教科書検定に合格した質の高い精選された教材

です。教材の「安定性」と「信頼感」が担保されるわけですから、それだけでも授業の負担感は軽減されるといえます。あとは、教科書の内容をどう指導するかです。

## 道徳科の教科書検定基準

道徳教科書には、学習指導要領に示す道徳科の趣旨を具体化し、「考え、議論する道徳」の趣旨を踏まえた教材を配置することが求められています。道徳科では次のような固有の検定基準の内容が新設されました。

- ①「内容の取扱い」に示す題材（生命の尊厳，社会参画（中学校），自然，伝統と文化，先人の伝記，スポーツ，情報化への対応等現代的な課題）は全て教材として取り上げていること。
- ②「内容の取扱い」に示す「言語活動」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」について教科書上適切な配慮がされていること。
- ③特に、多様な見方や考え方でできる事柄を取り上げる場合には、その取り上げ方について特定の見方や考え方に偏った取扱いはされておらず公正であるとともに、児童生徒の心身の発達段階に即し、多面的・多角的に考えられるよう適切な配慮がされていること。

以上の内容の取扱いは、教科書発行者の「創意工夫」に委ねられており、結果としてそれらの教材は各教科書の特色を表現するものとなっています。

## 「現代的な課題」にどう対応するか

教科書検定基準が例示した「生命の尊厳」「社会参画」「情報化への対応」などは、小学校の道徳科の「学び」の上に、中学校においてより「深い学び」

が期待される課題といえます。なかでも「生命の尊厳」について、臓器移植，死刑制度などの議論の争点が多岐にわたるテーマについて多面的・多角的に「考え、議論する」ことは、これからの社会を担う生徒にとって重要な「学び」となるはずです。

また、深刻な社会的問題となっている「いじめ」について正面から向き合うことが喫緊の課題です。平成28年度のいじめの認知件数は、32万件を超えて過去最多となりました。児童生徒は、頭では「いじめが悪い」ことはわかっているに違いありません。しかし、いじめが減らないのは、自分の行いをいじめだと思っていない、あるいはいじめが本当に悪いことだと納得していない、つまりは自覚していないからです。「生命の尊さ」「相互理解，寛容」「友情，信頼」「思いやり，感謝」などさまざまな道徳的価値の自覚を深め、いじめを生み出さない心を育てることが、道徳科の目的と役割ではないでしょうか。そしてそのためには、いじめを自分自身の問題と捉え、多面的・多角的に、繰り返し「考え、議論する」ことのできる教材の存在が不可欠です。

私たちは、道徳的価値の定義それ自体に感動することはありません。感動するのは、誠実や思いやりなどの道徳的価値を体現した人物の生き方に対してです。人物に対する「憧れ」をもつことは、自分自身を見つめ、目標をもち、さまざまな発見をしていくことにつながる、重要な契機となります。多くの先人の生き方に学ぶことは、自らのアイデンティティの確立に直面した多感な中学生にこそ、重要な意味をもつはずで

道徳教科書を中心として、生徒が自らの生き方についての考えを深める楽しい授業が全国の教室で多様に展開されることを願っています。

新しい道徳の授業を、ともにつくっていきましょう。

# 平成31年度版 中学道徳教科書 のご紹介

中学校では平成31年度から、「特別の教科 道徳」の授業がスタートします。

答えが一つではない道徳的な課題を、生徒が自分自身の問題として捉え、向き合う「考え、議論する道徳」の授業の実現に向けて——。教育出版の新しい道徳教科書ができあがりました。その特色をご紹介します。



「とびだそう未来へ」という書名には、生徒一人一人が、希望や意欲をもって将来に向けて踏み出してほしい、次代を力強く切り拓いてほしいという願いを込めました。



### 特色1 新し道徳の授業ができる教科書です。

- ▶ 各教材は「学習の視点」がわかるように色分けし、「導入」「学びの道しるべ」を設けて、学びの道すじを明確にしました。生徒自身が「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」をつかむことができます。
- ▶ いじめや差別の問題をはじめ、さまざまな現代的な課題を取り上げました。問題を自分のこととして捉え、考え、友達と意見を交流するなかで、解決が難しい問題も多面的・多角的に考え、よりよい選択・判断をしていく力を身につけることができます。

### 特色2 魅力あふれる教材群が、力強く授業をひっぱります。

- ▶ 心を揺さぶる感動的な教材や、問題解決的な学習・道徳的行為に関する体験的な学習に適した教材など、「質の高い多様な指導方法」の取り入れを可能にする、多様な教材を揃えました。
- ▶ 他教科の学習・特別活動などとの連携がはかりやすい教材配列を心がけました。学校の実態に応じたカリキュラム・マネジメントにもしっかりと対応できます。

### 特色3 生徒の自己肯定感を高め、生きる力を育てます。

- ▶ 生徒が共感的に、切実感をもって考えられる教材を数多く掲載しました。等身大の主人公がぶつかる問題を、生徒は自分にひきつけて深く考えることができます。
- ▶ 自己肯定感を高める、向上心を育てる教材を積極的に掲載しました。自分の成長を実感できるよう、学びをふり返り記録するページも設置しています。

# 「考え、議論する道德」の授業がしやすい

生徒一人一人が問題意識をもち、友達との学び合いを通じてより深く自己を見つめる、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、学習の流れとポイントをわかりやすく表現しました。

## 学びの道しるべ

- ▶教材を手がかりにして「何を、どのように考え、話し合っていくのか」を、わかりやすく示しています。
  - ▶教材内容にふさわしい問いを、三つ掲載しています。
    - 教材理解につながる問い
    - 自分自身に引きつけて考える問い
    - 道徳的諸価値の理解を深める問い など
- 三つの問いを連携させて、道徳的諸価値にかかわる考えを深めていきます。

5 二通の手紙

### 学びの道しるべ



- 1 元さんがはればれとした顔で身のまわりを片づけ、職場を去っていったのはなぜだろう。
- 2 姉弟を入籍させ元さんの判断を、あなたはどう思ったろうか。
- 3 さまりや法は、なんのためにあるのだろう。

29

5 二通の手紙

園で働いていたんだ。その働きぶりには誰もが感心するものだった。ところが定年まきわに奥さんがなくなってしまうと、子どもがいなかったものだから、話し相手も身寄りもなかった。その落胆ぶりは、見ていると気の毒なくらいだったよ。

「このまま職場を去ったら、何を楽しく生きていこうかねえ。」

元さんのいつもの口癖だった。しかし、それまでの勤勉さと真面目さを買われて、退職後も引き続き臨時で働かないかという話ももちあがったんだ。元さんの生きがいが、またきたっていうわけだ。

たしか学校が春休みに入った頃だな。きつと、毎日終了まきわに、決まって女の子が弟の手を引いてやってきたんだ。小学校三年くらいの子なんだよ。弟のほうは、三、四歳といったところかな。いつも入場口の欄のところに身を乗り出して園内をのぞいていたんだ。ときどき弟を抱っこしてのぞかせてやったりしてね。そんな様子がほほえましくて俺と元さんは顔を見合わせて眺めていたよ。

そんなある日のこと、入園終了時間が過ぎて入り口を閉めようとしてっていると、いつもの姉弟が現れた。なんだかいっつもと様子が違うと



25



## 授業の流れの例

本時の学習の視点を確認する。

導入を活用して

学習の目的をつかみ、  
自分の経験や考えを見つめる。

教材を読む。

学びの道しるべを活用して、  
道徳的諸価値についての  
理解を深める。

自己をみつめ直す

**教材理解につながる問い**  
何が問題なのかな？  
自分自身に引きつけて考える問い  
自分だったらどうするかな？  
**道徳的諸価値の理解を深める問い**  
これから自分はどおりありたいか  
考えてみよう。

学んだこと、考えたことを  
ノートやワークシートにまとめる。

▼ 3年 p.24～

# 学習の視点

▶ 学習指導要領で示されている四つの視点のどこに該当するかを、色で区別して表現しています。

- 道徳で学んでいくことのまとまりごとに色分けしています。
- 自分自身に関すること
- 人との関わりに関すること
- 集団や社会との関わりに関すること
- 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

## 二通の手紙

5



どんな場合でも、きまりは優先されるべきなのだろうか。

「だめだと言っただめだ。」  
 「どうしてですか。かわいそうじゃないですか。僕、入れてあげますよ。」  
 「おまえが言わないのなら俺が言う。そこをとくんだ。」  
 立ちただかる山田を押しのけて、佐々木は窓口の前に出た。  
 「申し訳ございません。お客様、あいにくたった今、入場券の販売を終了いたしましたので、規  
 則上お入れするわけにはありません。またのご来園をお待ちいたしております。」  
 高校生くらいだろうか、流行のファッションに身を包んだ二人組の若い女の子たちは、佐々木  
 の言葉に不服な顔をしながらもきびすを返して去っていった。  
 この市営の動物園の入園終時刻は、午後四時、今僅かに数分を回ったところだった。  
 「まったく、佐々木さんは頭が固いんだから、二、三分過ぎたからどうだっていうんです  
 よ。今日はまだずいぶん客が入っているんですよ。」  
 「おまえがかわいそうだと思う気持ちはわかる。しかしまあ待て、俺の話聞いてくれないか。」  
 そう言うと佐々木は、何かを思い出すかのように、ゆっくりと話し始めた。

①きびすを返す  
 拒絶する引  
 き返す

24

## 導入

- ▶ 教材を通してどんなことを考えていくのか、意識づけをする問いです。
- ▶ 教材内容に応じた適切な問いを配置しています。
  - ・ 日常生活での経験を問うもの
  - ・ 道徳的諸価値の意味や意義についての今の考えを問うもの
  - ・ 類似した場面での判断や行動を問うもの など
- ▶ 学習の方向をクラス全員で共有することで、対話的な授業をつくります。
- ▶ 導入があることで、学習前と学習後の考えの変化を生徒自身が実感できます。




# いじめ問題への対応

いじめや差別の問題について、真正面から向き合います。3年間を通して、これらの問題を繰り返し考え深めることができるよう、体系的に教材を配置しました。

被害者、加害者、傍観者それぞれの立場でさまざまな側面から深く考えることを通して、いじめを許さない心を育て、違いをこえて他者とつながっていく力を育てます。

## 1年 p.38～

いじり？ いじめ？

「いじり」と「いじめ」の違いを学ぶための教材ページ。イラストとテキストで、いじりといじめの区別を説明しています。

### 1年

7 「いじり」？ 「いじめ」？  
17 ショートパンツ初体験 in アメリカ  
18 あなたならどうしますか  
ほか

「いじり」と「いじめ」について考えることで、いじめについての自覚を深めます。

### 2年

6 わたしのせいじゃない  
20 最優秀  
ほか

友達に本音を伝えられない主人公の葛藤から、伝える勇気や真の友情について考えます。


### 2年 p.122～

本当の友達って



「本当の友達って」についての教材ページ。友達関係の重要性や、本当の友情について考えるためのテキストとイラストが掲載されています。

卒業文集最後の二行



卒業文集最後の二行についての教材ページ。卒業文集の書き方や、最後の二行の重要性について考えるためのテキストとイラストが掲載されています。

### 3年

7 あなたは顔で差別をしますか  
15 卒業文集最後の二行  
ほか

いじめの加害者が抱える苦悩から、正義の大切さについて考えます。

## 3年 p.72～







## 道徳的行為に関する 体験的な学習に適した教材

各学年に、役割演技や日常の体験を想起して話し合う活動を取り入れた「やってみよう」のページを設けています。道徳的諸価値の理解を生活の中での行為や習慣に結びつけていきます。

「やってみよう」は、その直前の教材に関連しています。教材で考えたことを一層深めるとともに、無理なく授業に取り入れることができます。



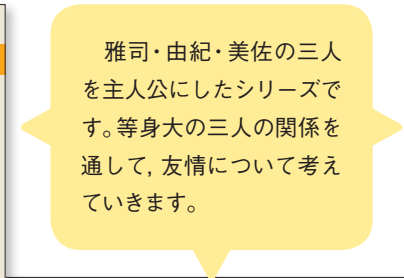
## 生徒の生活実態に合った、楽しく学べる教材

生徒にとって身近な設定の教材を、学年に応じて変化をつけながら、3学年通してシリーズで掲載しています。

1年 p.27



1年 p.144



3年 p.64



2年 p.60

他にも、まんがや写真、グラフや地図、新聞記事、絵本など多様な形態の教材を取り入れています。

# 自作教材「優太郎の選択～鈴木誠也～」を 「教材・展開・活動」から論ずる

ももさき たけとし  
**桃崎 剛寿**

熊本市立白川中学校校長

「教材・展開・活動」の三つの切り口から「考え、議論する」道徳科の授業づくりのヒントを、自作教材「優太郎の選択～鈴木誠也～」を活用した授業例を通して示します。

## ★「教材」にこだわる～自作教材のススメ～

道徳科がスタートし教科書が生徒全員に給与され、主たる教材となりますが、各学校において設定された重点項目に迫るベストな教材をそろえた年間計画を準備したいものです。

充実した教材の開発や活用について、新学習指導要領では次のような留意事項が記述されています。「生徒の発達の段階や特性，地域の実情等を考慮し，多様な教材の活用に努めること。特に，生命の尊厳，社会参画，自然，伝統と文化，先人の伝記，スポーツ，情報化への対応等の現代的な課題などを題材とし，生徒が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり，感動を覚えたりするような充実した教材の開発や活用を行うこと。」（第3章 特別の教科 道徳 第3 指導計画の作成と内容の取扱い 3（1））

年間計画はあらかじめ工夫して作成しますが，学習指導要領に示された条件をクリアさせながら変更するなどし，多様な教材を活用します。

また，新学習指導要領の道徳科の目標の改正により，「道徳的な判断力」を高める授業が，これからはもっとあっていいのではと思います。そのためには，登場人物の心情を追う教材ばかりでなく，一つの答えに収束しないような現代的な課題を取り上げた教材や，オープンエンド的に構成された教材がよ

り必要になってきます。映像でわかりやすく道徳的諸価値の葛藤場面を提示しているNHKの番組「ココロ部！」はその一例でしょう。

私は自分が納得する教材を追求し，多くの教材を作ってきました。最近自作した「教材」を紹介し，その中でどのように「展開」や「活動」を工夫し，ねらいの達成に向けていったかを説明します。

## ★素材との出会い

私は広島東洋カープの40年来のファンです。カープに関する新聞記事を読んでいると，鈴木誠也選手の，挨拶に関するエピソードに出会いました。オーナーに気づかず，挨拶をしないで立ち去った後輩に気づいた鈴木選手が，その後輩を連れてきてオーナーに挨拶をさせたという内容です（スポーツ報知2017年9月21日）。

たったこれだけの内容ですが，挨拶について「できるかどうか」「どんな姿勢ですか」といったレベルで取り組んでいる中学生に，周りの人にまで気を配る「礼儀の奥深さ」について伝え，考えさせることができる内容だと思いました。

このように，目前の「子どもたちの実態」と，日頃何を大切にしているかという「教師の教育観」が共鳴して，教材の素材が見つかるのです。

「ねらい」は，鈴木誠也選手が後輩にオーナーへの挨拶を促す姿から「自分は挨拶をするか，しないか」を超えたレベルで「礼を尽くすことの尊さを知り，礼儀を大切にできる判断力を高める。」（B-7礼儀）としました。詳しい授業記録や使用したプレゼ



ンソフト、ワークシートなどは拙著『中学校編とっておきの道徳授業13』（日本標準）をご覧ください。

## ★ わくわくする「展開」を考える

プロ野球選手のエピソードだけだと生徒の現実からは遠いため、似た状況のフィクションを作りました。展開のポイントは、いかに生徒の心にしみるように、その感動に出会わせるかということです。フィクションのあらすじは、「中学2年生の優太郎が、PTA会長に気づかずに立ち去る後輩を見かけた」（前半）、「優太郎はその後輩を呼びとめ、会長のもとに連れて行き、一緒に挨拶をした」（後半）です。

### ●前半を読む

**発問1** 「あなたは、後輩は気づかなかったPTA会長に、挨拶をしようという気持ちになりますか。」

会長に挨拶をしようとするかどうか（道徳的実践意欲と態度、道徳的心情があるか）、自問させます。

**発問2** 「実際に、行動できるでしょうか。」

続いて、行動しようとするか（道徳的判断力があるか）自問させます。

**発問3** 「自分は会長に挨拶をする——。でも、それだけでいいのでしょうか。」

### ●後半を読む

**発問4** 「優太郎が後輩を連れてきて挨拶をさせたことを、どう思いますか。」

生徒からは「こんな話あるのかな……。」という発言があるかもしれません。そこで、「実はもともとあった話があるのです。」と、鈴木誠也選手のエピソードと出会わせます。生徒は驚くとともに、感動が心にしみこみ、「かつこいいな、自分もそうりたい。」という憧れを抱きます。

さらに深く考えさせます。記事中の「スカウトは視察に出向くとき、チームメート、監督、コーチとの接し方まで注意深く見守る」という一文を紹介します。

**発問5** 「何を注意深く見ているのでしょうか。」

礼儀とは、挨拶にとどまらない、奥深く幅広いものです。この問いを加えることで、ふり返りの幅を

広げることができます。

## ★ 主体的に学ぶための「活動」を取り入れる

展開に具体的な活動を加えて主体的な学びを促します。

**発問1** のあとに、気持ちになると思う／気持ちになると思わない、の二択で選ばせ、黒板に書いた枠（左右2分割）にネームプレートを貼らせませす。

「思わない」に貼った生徒には、その理由を尋ね、「そのような思いがあるよね。」と受け止めます。「思う」に貼った生徒には、「本当に、すんなり行動に移せるかな。」と揺さぶりをかけます。そうすることで、生徒の本音を引き出すことができ、主体的な学びになります。

**発問2** のあとに、実際にできる／実際にはできないかも、の二択で選ばせ、黒板に書いた枠に横線を加え（上下左右4分割になる）、ネームプレートを移動させませす。

**発問1** で「気持ちになると思う」と答えた生徒は、「①気持ちになるし、実際にできる／②気持ちになるが、実際にはできないかも」に分かれます。「気持ちになると思わない」と答えていた生徒は、そのまま「③実際にはできないかも」になります。

②の生徒にはそう答えた理由を尋ね、行動に移すことの難しさを確認します。さらに「実際にできる」「実際にはできないかも」と答えた生徒が混ざるように、ネームプレートを活用していくつかの班にわけ、話し合わせることで、相互理解を深め、多面的・多角的な考えを引き出すことができるのです。

**発問4** のあとはあまり時間をかけたくないので、隣どうしのペアトークで十分でしょう。

### 【評価】

○礼儀を尽くすことの奥深さを理解したか。（観察・ワークシート）

○積極的に礼儀を尽くす行動をとれるようになりたいという実践意欲が高められたか。（観察・ワークシート）

# 本当に楽しい学級をつくるために

千葉 孝司 音更町立音更中学校教諭

## 新年度のスタートで気をつけたいこと

新学期にルールを定着することは大切である。それにより安心感をもつ生徒もいる。しかし教師の意に反し、ルールの徹底がいじめにつながる場合もある。

教室には、発達の特性等の要因によってルールを守りにくい生徒が存在する。不注意や衝動性といった特性は、忘れ物や遅刻などの学校のルール違反につながりやすい。そこを周囲から責められる生徒は、いじめの被害者にも加害者にもなりやすい。

さらにルールという枠にはめられた空間に息苦しさを感じる生徒もいる。彼らは教室でストレスを感じやすく、息抜きを求める。そこに前述のルールを守れない生徒の存在が目に残れば、絶好の攻撃のターゲットになる。

厄介なのは、その攻撃は一見正当性があるように感じられることである。彼らの言動をたしなめると、「だって〇〇さんが、きちんとやらないから注意しているんです。」と不満を口にする。

ルールを徹底する指導は、生徒の思考や行為を変容させることをねらいとしている。「ダメなものはダメ」と感情を押さえつけて指導する。だが押さえつけられた感情は不満へと変化してしまう。

ルールの徹底された学級はすばらしい。そう考え願っているのは教師である。生徒の思いは、「楽しいクラスにしたい」ということである。楽しいクラスであると実感できるからこそ、ルールを守ろうという意欲も出てくる。ルールの徹底には、ある種の非情さが必要であるが、感情が大切にされる場面を

軽視すると、いじめの芽を生んでしまう。

## 本当の楽しさを考えさせる

楽しい学級というと、生徒はテレビのお笑い番組のような場面を連想する。そこに繰り返されていくのは、誰かを貶めたり攻撃したりすることで得られる笑いであることも多い。

楽しい学級をみれば、短絡的に誰かをからかうことで笑いをとろうとする生徒がいてもおかしくはない。誰かをからかうことで自分も楽しく、周囲も笑っている。そんな状況をよしとしてしまつては、すぐにいじめへとエスカレートしてしまう。

いじめの加害者は、優越感や楽しさといったものを味わう。そこに被害者の感じる恥、悔しさ、怒り、不安といったものには目がいかない。

学級で味わう感情をふり返らせ、本当の楽しさとは何かについて考えさせたい。そしてそれを交流することで、自分自身の意見や感情を受け止めてもらう体験が得られる。それは、他者の感情も大切にしようという姿勢につながるだろう。

### 道徳授業

#### 「本当に楽しい学級をつくるために」

内容項目 B-9 相互理解、寛容

本時の目標 互いの気持ちを大切にしながら楽しい学級をつくることで、いじめのない学級を築いていこうとする心情を育む。

本時の展開 ◎…教師の主な発問・指示等 ◆…生徒の活動

導入 理想とする学級について考える。

◎「みんなが理想とする学級はどんな学級ですか。」

- ・みんなの仲がよい学級
- ・団結力のある学級
- ・楽しい学級

◎「楽しい学級とはどんな学級ですか。」

- ・笑顔が絶えない学級
- ・いじめのない学級

意見は板書する。

## 展開1

楽しさの陰で不快な思いをする人がいることに気づく。

「テレビ番組であるお笑いの芸人さんが、映画『ビバリーヒルズ・コップ』に出演した時のアメリカの俳優さんのものまねをしました。そっくりに似せるために、芸人さんは顔に黒塗りメイクをしました。」

写真を黒板に貼る。

「すると英BBCや米ニューヨーク・タイムズなどは、差別的な行為であると報道し、大きな反響を生みました。」

◎「芸人さんには俳優さんを差別するつもりは全くなく、むしろ尊敬していたそうです。なぜこんなことになってしまったのでしょうか。」

- ・黒人差別の歴史をよく知らなかった。
- ・笑わせることだけ考えて、不愉快になる人のことを考えていなかった。

## 展開2 感情について考える。

「笑わせること、楽しませることを考えていたはずの芸人さんは、結果的に多くの人の感情を害してしまいました。そこで、人の感情について振り返ってみましょう。」と次の活動を促す。

◆ワークシートに個人で記入する。

### 道徳ワークシート

○次の感情の中で、教室で味わいたいものを三つ選んでみましょう。

- 喜び   あこがれ   親しみ   楽しさ  
幸福   名誉心   安心   期待   達成感  
優しさ   尊敬   癒し   感動   感謝

○それはどんな場面で味わえますか？

○次の感情の中で、教室で味わいたくないものを三つ選んでみましょう。

- 悲しみ   緊張   恨み   怒り   嫌悪  
恐怖   恥   無気力   不安   軽蔑  
悔しさ   落胆   劣等感   寂しさ

○それはどんな場面で味わえますか？

◎「教室で味わいたい感情、味わいたくない感情を三つずつ選んでください。実際に味わうとしたらどんな場面かを想像して書いてください。」

例 名誉心…難しい問題をあてられて正解した。  
恥…友達にまちがいをからかわれた。

◆ワークシートをグループで交流する。

「人の感じ方は人それぞれです。グループの中で自分の考えを伝え、他の人の考えを知ってください。」

## 展開3 改めて理想とする学級について考える。

◎「みんなが理想とする学級には、楽しい学級というものがありません。では本当に楽しい学級とは、どんな学級でしょうか。」

・自分だけでなく周囲の楽しさも考える学級

◎「本当に楽しい学級をつくるために、あなたができることを考えてみましょう。」

・嫌な思いをしている人がいないか、気を配る。

## 終末 教師の説話を聞き、自分の考えを書く。

「宮沢賢治は『世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない』と書きました。皆さんにあてはめると、学級みんなが楽しくなければ、個人の楽しさはありません。反対ならわかりますね。個人が楽しくなければ学級全体は楽しくならない。でも宮沢賢治はそうは書きませんでした。」

◎「今感じることを書いてみましょう。」

### 評価

○楽しい学級像を多角的に捉えることができたか。

○楽しい学級をつくるために自分ができていることを考えることができたか。



第16回

# 地球となかよし メッセージ

## 作品募集 (2018年度)

「地球となかよし」という言葉から感じたり、考えたりしたことを、写真(またはイラスト)にメッセージをつけて表現してください。

応募者全員に  
参加賞が  
もらえるよ!

応募資格	小学生・中学生(数名のグループ単位での応募も可)
応募期間	2018年7月1日～9月30日 詳細は「優秀作品展示室」とあわせてホームページをご覧ください。
作品 テーマ	①身のまわりの自然が壊されている状況を見て感じたことや、自然環境や生き物を守るための取り組み ②さまざまな人との出会いを通して、友好の輪を広げた体験、異文化交流、国際理解に関すること ③その他、「地球となかよし」という言葉から感じたり、考えたりしたこと

◎主催 / 教育出版 ◎協賛 / 日本環境教育学会  
◎後援 / 環境省、日本環境協会、全国小中学校環境教育研究会、毎日新聞社、毎日小学生新聞  
\*協賛・後援団体は昨年実績で、継続申請中です。

応募の決まりなど詳しくはホームページを見てね

<http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/>



「地球となかよし」事務局 TEL 03-3238-6862 FAX 03-3238-6887  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10

入選  
前  
回  
作  
品



### 夏至の日に北回帰線が通る場所で 何かが起こる？

4月から台湾に住んでいる。地球儀を見ていると台湾を横断する北回帰線を見つけた。不思議に思い調べると、夏至の日に北回帰線が通る場所で何かが起こると聞き、家族で北回帰線標のある嘉義に行き、南中時刻に写真を撮ると、何と「影のない世界」が体験できた!

これは太陽が頭の真上に来る場所が地球上にあり、北回帰線より南、南回帰線より北の地域であり、地球は地軸を傾けたまま太陽の周りを公転するからである。世界は不思議なことばかり。私たちは台湾で影のない世界を体験できました!

中学道德通信 とびだそう未来へ (2018年 春号) 2018年4月13日 発行

表紙写真: アフロ

編集: 教育出版株式会社編集局  
印刷: 大日本印刷株式会社

発行: 教育出版株式会社 代表者: 伊東千尋  
発行所: 教育出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 電話 03-3238-6864(お問い合わせ)  
URL <http://www.kyoiku-shuppan.co.jp>



### なかよし宣言

わたしたちをとりまく自然や社会は、科学技術の進展や国際化、情報化、高齢化などによって、今、大きく変わろうとしています。このような社会の変化の中で、人間や地球上のあらゆる命がのびのびと生きていくためには、人や自然を大切にしながら、共に生きていこうとする優しく大きな心をもつことが求められています。わたしたちは、この理念を「地球となかよし」というコンセプトワードに込め、社会のさまざまな場面で人間の成長に貢献していきます。

- 北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1-44 ヒューリック札幌ビル6F  
TEL: 011-231-3445 FAX: 011-231-3509
- 函館営業所 〒040-0011 函館市本町6-7 函館第一ビルディング3F  
TEL: 0138-51-0886 FAX: 0138-31-0198
- 東北支社 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル7F  
TEL: 022-227-0391 FAX: 022-227-0395
- 中部支社 〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-40 カジウラテックスビル5F  
TEL: 052-262-0821 FAX: 052-262-0825
- 関西支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル7F  
TEL: 06-6261-9221 FAX: 06-6261-9401
- 中国支社 〒730-0051 広島市中区大手町3-7-2  
あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル5F  
TEL: 082-249-6033 FAX: 082-249-6040
- 四国支社 〒790-0004 松山市大街道3-6-1 岡崎産業ビル5F  
TEL: 089-943-7193 FAX: 089-943-7134
- 九州支社 〒812-0007 福岡市博多区東恵比寿2-11-30 クレセント東福岡 E室  
TEL: 092-433-5100 FAX: 092-433-5140
- 沖縄営業所 〒901-0155 那覇市金城3-8-9 一粒ビル3F  
TEL: 098-859-1411 FAX: 098-859-1411

教育出版 中学道德  
特設サイト  
こちらからアクセスできます



本資料は、文部科学省による「教科書採択の公正確保について」に基づき、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」のっとり、配付を許可されているものです。